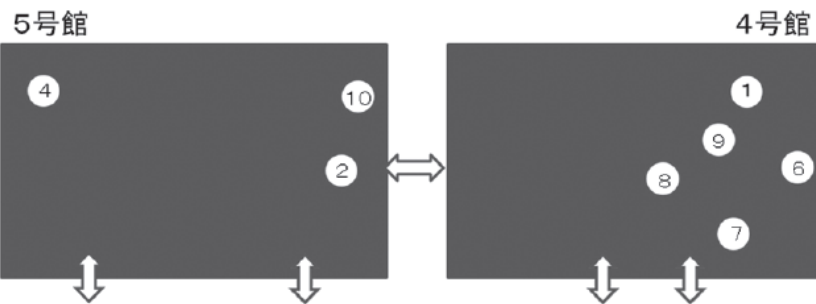


今年は大阪に200社以上が集結。新エネ関連のプレゼンも充実の3日間！

出展企業ダイジェスト

会場：インテックス大阪 3・4・5号館

出展企業ダイジェスト 掲載ブースマップ



※アイウエオ順

① NTTREC	⑥ ダイヘン
② 大崎電気工業	⑦ デンケン
③ 神田通信機	⑧ 東光電気工事
④ きんでん	⑨ 日立産機システム
⑤ 双日マシナリー	⑩ 古河電気工業

昭和32年の第1回開催以来、電気設備業界におけるメインイベントの一つとして、多くの関係者に親しまれてきた「電設工業展」。

今回のテーマは「夢ある社会 電設技術で明るい未来！」。今年も200社を超える企業が出展する。元ラグビー日本代表の太田大介氏による特別講演会が、申し込み締め切りを待たずして4月中旬に早々と満席となるなど、来場者の熱気も高まっている。

幅広い出展内容を誇る同展。主催者側も、展示物のジャンルに沿って、AゾーンからGゾーンまでゾーン分けし、これを、3つの展示館に配置。目的とする企業の展示にたどり着きやすいよう、来場者の利便性に配慮したもものとなっている。

一方、同展は併催される企画も多く、スタンプラリーもある。全館を回って、事前に予想していなかった企業や製品との意外な出会いや発見も魅力の一つといえる。

併催事業・特別企画の目玉としては、恒例の製品コンクールや、近年関心が高まっている災害対応製品の紹介に合わせた東北復興支援の物産展などが開催される。

中でも、今や最もホットな話題の一つである人材確保に向けては、「リクルーティングフェア2016」として、会場に「電気設備業界プロモーションコーナー」を設置することにも、主催者である（一社）日本電設工業協会のホームページに「就職情報ポータルサイト」を展開。求職者に向けて、会員企業の案内や採用情報などを提供する。

電気設備業界の最新情報、最新技術の発信の場である同展は、出展者、来場者のビジネス交流の場としての活用が期待されている。

NTTレンタル エンジニアリング

4号館 ブース4・71

「RECバリュー」を大きくアピールしたNTT RECのブース



確かな工事で利益を最大化。
作業中断を回避するなら
RECレンタル

初出展となる同社は、電気通信分野で30年の機器レンタルの実績がある。ネットワーク関連機器に加えて、電力・クリーンエネルギー測定機器等を展示するとともに、同社のレンタルサービスを紹介する。

同社の理念は『RECバリュー―現場を知るプロの、先読みレンタル。』だ。トラブル、「不」―ネ

ガティブな要素が付きものの現場で、顧客である業者側の「工事の信頼と利益」を確かなものとするために、「被害を最小限に」とめるレンタルサービス」を提供する事を信条としている。実際、

現場では業者が感じる様々な「不」がある。例えば、「1日だけレンタルできたらいいのに」、「手持ちのコードが1本足り

ない。どうしよう」、「急に機器が故障。明日中に完了できない」、「急に予定外の機器が必要になった」、「付属品の発注を忘れてしまった」、「うっかりレンタル機器を破損した」、「保有機器の管理は意外に大変」等々。同社はこれまで、愚直に顧客に対応して、これらの「不」を解決してWao! の評価を得てきた。「不」を解決する提案、そして顧客からの評価こそが「RECバリュー」だという。

ブースでは、「RECバリュー」ソリューションの具体的内容が、専門スタッフから懇切に説明される。